

Vogt-小柳-原田病のサブクリニカルの炎症評価とその関連因子について の研究

1. 研究の対象

平成24年4月1日から平成30年7月31日までに眼科を受診した20歳以上のVogt-小柳-原田病と診断された方が対象です。

2. 研究目的・方法

Vogt-小柳-原田病(VKH)はメラニン色素に対する自己抗体が炎症を起こす病気であり、眼の炎症が臨床所見的になくとも、遷延型VKHとして炎症が進行し、網膜色素上皮が障害されて夕焼け状眼底となり視力が低下します。臨床所見的にない炎症状況を評価するためにインドシアニングリーン蛍光眼底造影検査を行い計測されるICGスコアや、光干渉断層計(OCT)による脈絡膜の形態解析が用いられますが、それらがどう関連しているのか、将来の視機能にどう影響するのかは不明です。

本研究の目的は、遷延期VHKでのICGスコアとそれに相関する臨床所見・検査データと比較・検討するとともに、治療経過への関与を評価します。

研究の方法として、当院眼科診療時の電子診療録を参照します。研究期間は学校長承認日より令和3年3月31日までとします。

研究成果を学会報告や学術雑誌等で公に発表する際は、研究参加者個人が特定されないように留意します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料:なし

情報:当院眼科で蛍光眼底造影検査時および以後の受診時の視力、眼圧、眼底写真、炎症フラ値、OCTを用いた網脈絡膜形態解析、それまでのステロイド投与総量、および以後の視力、眼圧、網脈絡膜形態等の臨床データを収集し評価します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

埼玉県所沢市並木3-2 眼科医局

電話:04-2995-1211 (2333)

防衛医科大学校眼科 講師 高山 圭

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

埼玉県所沢市並木3-2 眼科医局

電話:04-2995-1211 (2333)

研究責任者 防衛医科大学校眼科 講師 高山 圭

-----以上